

# 共催プログラム

第1日 10月28日(水) ランチョンセミナー

12:20 ~ 13:20

<ランチョンセミナー1> 第1会場「本館5階 コンコードB」 共催：CSL ベーリング株式会社

「脳神経内科医がおさえておきたい CIDP 診療の実際」

座長：神田 隆（山口大学大学院医学系研究科臨床神経学）

演者：海田 賢一（埼玉医科大学総合医療センター神経内科）

<ランチョンセミナー2> 第2会場「本館5階 コンコードA」

共催：バイオジェン・ジャパン株式会社／エーザイ株式会社

「MS 治療における shared decision making」

座長：野村 恭一（埼玉医科大学総合医療センター）

演者：横山 和正（順天堂大学医学部附属順天堂医院脳神経内科）

<ランチョンセミナー3> 第3会場「本館5階 コンコードC」

共催：協和キリン株式会社

「パーキンソン病治療におけるドパミンアゴニストの役割：Covid19 Pandemic 後はどう変わるのか？」

座長：望月 秀樹（大阪大学大学院医学系研究科神経内科学）

演者：高橋 牧郎（日本赤十字社大阪赤十字病院脳神経内科）

<ランチョンセミナー4> 第4会場「本館4階 花A」

共催：エーザイ株式会社メディカル本部

「病態生理に基づくパーキンソン病へのアプローチ」

座長：渡辺 宏久（藤田医科大学脳神経内科学）

(1) 症状サブタイプの病態

花鳥 律子（鳥取大学医学部医学科脳神経医科学講座脳神経内科分野）

(2) ジスキネジアの病態

富山 誠彦（弘前大学大学院医学研究科脳神経内科学講座）

<ランチョンセミナー5> 第5会場「本館4階 花B」

共催：日本製薬株式会社

「ギラン・バレー症候群の診断と治療 Update」

座長：千葉 厚郎（杏林大学医学部脳神経内科学教室）

演者：桑原 基（近畿大学医学部脳神経内科）

<ランチョンセミナー6> 第6会場「本館4階 花C」

共催：田辺三菱製薬株式会社

「視神経脊髄炎（NMOSD）診療の実際」

座長：菊地 誠志（国立病院機構北海道医療センター）

演者：藤原 一男（福島県立医科大学医学部多発性硬化症治療学、脳神経疾患研究所多発性硬化症・視神経脊髄炎センター）

<ランチョンセミナー 7> 第7会場「本館4階花D」

共催：アレクシオンファーマ合同会社

「QOLの観点から考えるMGの治療戦略」

座長：紺野 晋吾（東邦大学医療センター大橋病院脳神経内科）

演者：清水 優子（東京女子医科大学脳神経内科）

増田 眞之（東京医科大学脳神経内科）

<イブニングセミナー1> 第1会場「本館5階 コンコードB」 共催：ノバルティス ファーマ株式会社  
「二次性進行型MSの診断と治療」

座長：藤原 一男（福島県立医科大学多発性硬化症治療学／脳神経疾患研究所多発性硬化症・視神経脊髄炎センター）

演者：中原 仁（慶應義塾大学医学部神経内科）

<モーニングセミナー1> 第7会場「本館4階花D」

共催：帝人ヘルスケア株式会社

「視神経炎を生じる炎症性脱髄疾患の鑑別」

座長：横山 和正（順天堂大学医学部附属順天堂医院脳神経内科）

演者：中島 一郎（東北医科薬科大学医学部老年神経内科学）

「視神経炎の診断および治療～NMOSDを中心に～」

座長：横山 和正（順天堂大学医学部附属順天堂医院脳神経内科）

演者：山上 明子（井上眼科病院）

<ランチョンセミナー 8> 第1会場「本館5階 コンコードB」  
「MSとNMOSDの鑑別診断」

共催：中外製薬株式会社

座長：中島 一郎（東北医科薬科大学医学部老年神経内科学）

演者：中原 仁（慶應義塾大学医学部神経内科）

「NMOSD治療の新しい時代 ～IL-6R阻害療法を中心に～」

座長：中原 仁（慶應義塾大学医学部神経内科）

演者：中島 一郎（東北医科薬科大学医学部老年神経内科学）

<ランチョンセミナー 9> 第2会場「本館5階 コンコードA」  
「遺伝性ATTRアミロイドーシス、New Stage」

共催：Alnylam Japan 株式会社

座長：玉岡 晃（筑波大学医学医療系神経内科学）

(1) 病態形成から考える siRNA による治療意義

関島 良樹（信州大学医学部脳神経内科，リウマチ・膠原病内科）

(2) 非集積地における遺伝性ATTRアミロイドーシス診療の実際

松島 理明（北海道大学病院神経内科）

<ランチョンセミナー 10> 第3会場「本館5階 コンコードC」  
「大脳基底核回路と非ドパミン系薬剤の作用」

共催：大日本住友製薬株式会社

座長：望月 秀樹（大阪大学大学院医学系研究科神経内科学）

演者：濱田 雅（東京大学医学部附属病院脳神経内科）

「パーキンソン病の薬物治療：非ドパミン系薬剤の位置付けを含めて」

座長：望月 秀樹（大阪大学大学院医学系研究科神経内科学）

演者：鈴木 圭輔（獨協医科大学内科学（神経））

<ランチョンセミナー 12> 第5会場「本館4階 花B」  
「超高齢社会におけるパーキンソン病治療」

共催：大塚製薬株式会社

座長：武田 篤（国立病院機構仙台西多賀病院脳神経内科）

演者：伊東 秀文（和歌山県立医科大学脳神経内科学講座）

<ランチョンセミナー 13> 第6会場「本館4階 花C」  
「ALSの病態と治療」

共催：田辺三菱製薬株式会社

座長：小野寺 理（新潟大学脳研究所脳神経内科）

演者：和泉 唯信（徳島大学大学院臨床神経科学分野（脳神経内科））

<ランチョンセミナー 14> 第7会場「本館4階 花D」

共催：ファイザー株式会社

「免疫研究と臨床応用～作用機序から考える，肺炎球菌コンジュゲートワクチン接種の重要性～」

座長：平田 幸一（獨協医科大学）

演者：熊ノ郷 淳（大阪大学大学院医学系研究科呼吸器・免疫内科学）

<イブニングセミナー2> 第1会場「本館5階 コンコードB」

共催：田辺三菱製薬株式会社

「多発性硬化症の脳萎縮による認知機能障害とその予防」

座長：中原 仁（慶應義塾大学医学部神経内科）

演者：中島 一郎（東北医科薬科大学医学部老年神経内科学）

<イブニングセミナー3> 第4会場「本館4階 花A」

共催：ノバルティス ファーマ株式会社 メディカル本部

「How to detect progression in SPMS and tackle it」

座長：Takashi Yamamura (Department of Immunology, National Institute of Neuroscience, National Center of Neurology and Psychiatry / Multiple Sclerosis Center, National Center of Neurology and Psychiatry)

演者：Cris Constantinescu (University of Nottingham, Division of Clinical Neuroscience, Section of Clinical Neurology)

<ランチョンセミナー 15> 第1会場「本館5階 コンコードB」 共催：武田薬品工業株式会社

座長：望月 秀樹（大阪大学大学院医学系研究科神経内科学）

講演1「パーキンソン病の早期診断・早期治療に向けて～非運動症状を中心に～」

演者：三嶋 崇靖（福岡大学医学部脳神経内科学）

講演2「パーキンソン病の運動症状の発症機序」

演者：花島 律子（鳥取大学医学部脳神経医科学講座脳神経内科学分野）

<ランチョンセミナー 16> 第2会場「本館5階 コンコードA」 共催：バイオジェン・ジャパン株式会社

「脊髄性筋萎縮症 ～成人症例の診断と治療～」

座長：西野 一三（国立精神・神経医療研究センター神経研究所疾病研究第一部）

演者：橋口 昭大（鹿児島大学病院脳・神経センター脳神経内科）

<ランチョンセミナー 17> 第3会場「本館5階 コンコードC」 共催：アッヴィ合同会社

「多職種連携におけるLCIGの導入と管理」

座長：卜部 貴夫（順天堂大学医学部附属浦安病院脳神経内科）

演者：椎名 智彦（獨協医科大学脳神経内科）

<ランチョンセミナー 18> 第4会場「本館4階 花A」

共催：ノバルティス ファーマ株式会社 メディカル本部

「MSとNMOSDの共通点と相違点 ～病態メカニズムと治療の観点から」

座長：近藤 誉之（関西医科大学総合医療センター脳神経内科）

(1) 病態メカニズムからみたMSとNMOSD

河内 泉（新潟大学大学院医歯学総合研究科総合医学教育センター／新潟大学脳研究所・医歯学総合病院脳神経内科）

(2) 臨床からみたMSとNMOSD

三須 建郎（東北大学病院脳神経内科）

<ランチョンセミナー 19> 第5会場「本館4階 花B」 共催：エーザイ株式会社

「Pandemic時代のパーキンソン病治療を再考する：MAOB阻害薬の新展開」

座長：伊東 秀文（和歌山県立医科大学脳神経内科学）

演者：高橋 牧郎（日本赤十字社大阪赤十字病院脳神経内科）

<ランチョンセミナー 20> 第6会場「本館4階 花C」 共催：藤本製薬グループ エフピー株式会社

「 $\alpha$ -シヌクレイン凝集に焦点をあてたパーキンソン病の疾患修飾へのアプローチ」

座長：波田野 琢（順天堂大学医学部神経学講座）

演者：小野賢二郎（昭和大学医学部内科学講座脳神経内科学部門）

<ランチョンセミナー 21> 第7会場「本館4階 花D」 共催：アレクシオンファーマ合同会社

「視神経脊髄炎と補体 —『免疫抑制』から『分子標的』へのパラダイムシフト—」

座長：神田 隆（山口大学大学院医学系研究科臨床神経学）

演者：中原 仁（慶應義塾大学医学部神経内科）